

### 経営者「環境力」大賞 仙台シンポジウム開催

NPO法人環境文明21主催、大会共催にて10月26日仙台市市民活動サポートセンター6階セミナーホールにて「経営者「環境力」大賞 仙台シンポジウム」を開催しました。

持続可能な社会を作る上で、「環境」「経済」「人間社会」のバランスのとれた企業経営が必要不可欠です。山岡講師専務理事による「環境経営における経営者のリーダーシップに期待するもの」と題しての講演、パネルディスカッションでは、仙台市内外で持続可能な社会に向けて熱心に取り組んでいる企業の事例紹介、参加者との質疑応答を行いました。経営者がいかに環境と経営を両立しながら事業活動を行っていくか成功事例などが発表され有意義なシンポジウムとなりました。

- パネルディスカッション  
「環境経営の深化～経営者の資格をどう活かせるか」
- パネリスト  
初谷 博氏 (株)吉岡 専務取締役  
深松 徹氏 (株)深松組 常務取締役  
大友 茂政氏 リコー東北(株) CSR推進室 EMS事務局  
山岡 講子 NPO法人環境会議所東北 専務理事
- コーディネーター:藤村 コノエ(環境文明21共同代表)
- コメンテーター:加藤 三郎(環境文明21共同代表)



### みちのくEMS新規クライアントの申込数目標達成

おかげさまで今年度みちのくEMSの新規クライアントの申込数が目標を達成しました。

特に建設・土木関連の事業者からの構築申込が多く、また既に取り組まれている事業者様からのご紹介を頂く機会が多くなっております。先日は登録済みの評価員・審査員による勉強会を開催いたしました。どのようにすれば、お客様のためになるコンサル・審査が出来るか、何か不足しているものはないか?など模索しながらの有意義な研究の場となりました。

た。事務局保有の構築ツールでいくつか改良点がありますのでさらに改善をして行きたいと考えております。まだまだ組んでいただきたい事業者があります。1社でも多く取り組んでいただきたいと考えております。引き続き皆様のご指導・ご鞭撻・応援のほどよろしくお願い申し上げます。



### 「グリーン購入セミナーin宮城」～グリーン購入で実現 低炭素社会～開催

平成21年11月4日(水)エル・ソーラ仙台において「グリーン購入セミナーin宮城」を開催し、企業、自治体、一般から49名の参加がありました。

東京都大学環境情報学部教授中原秀樹氏による基調講演、宮城県環境政策課の取り組み紹介、石巻市、仙台市、リコー東北株式会社の取り組み事例紹介、GPN事務局からはグリーン購入の動向、みやぎGPN事務局からは活動の紹介を行いました。

中原秀樹教授は、「森は海の恋人」提唱者畠山重篤氏が住む宮城県が、グリーン購入で低炭素社会を実現しようの声を上げなければどこが上がるのか。新型インフルエンザと温暖化問題は

同じ、先送りした結果が現状を招いている。同じく環境と雇用も先送りでできない。」とグリーン・ジョブの推進を強く力説しました。

また、第11回グリーン購入大賞審査員奨励賞を受賞したリコー東北株式会社は、クリアデスク、ペーパーレス、スリムDAYといった独自の取り組みを全員参加で取り組み、ライブオフィスになるまでの過程を詳細に紹介しました。自治体からの参加者には、平成27年までに全ての地方自治体で組織的取り組みをするために、GPNを活用してほしいと訴えました。



中原秀樹教授



### 編集後記

「政権交代」が流行語大賞に選ばれた。

「お金の使わないクリーンな選挙!クリーンな政治!」この政権交代に期待をよせた。

宇宙人のニックネームを持つ日本国の代表は、実はハトヤマ星から地球に下りて地球人に成りすましていないのではないかと見ると、なるほどと妙に肯ける。

額に汗せず体験不足な御人ほど勝手な理想論、机上の空論をぶちかます、と表現するのは乱暴であろうか?

何はともあれ「Co2」25%削減を世界に向けてのご発言を実現しなければ、「うそつき」呼ばわりされるのは地球人としての我々日本人だ。2010年は日本国挙げて国民一人一人がこの課題解決のために行動に移す行動元年ともいえる年の幕開けだ。環境会議所東北の会員の皆様と共に日本人として恥ずかしくないようにCo2マイナス25%を目指し、知恵を出し、汗を出しあっていきましょう!

### 仙台市公衆衛生功労者等表彰式にて、感謝状をいただきました。

平成21年11月16日仙台市役所ホールにおいて、環境保全活動優良団体として感謝状をいただきました。これもひとえに、長年当会を支えてくださった会員の皆様のおかげであると感謝申し上げます。



### 新入会員をご紹介します。(敬称略) 2009.12月現在 会員数 91

- イトス(株) <http://www.etos.jp>
- 伊藤忠エネクス(株) <http://www.itcenex.com>

### 発行・編集 NPO法人 環境会議所東北

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈三丁目10-6  
TEL.022-218-0761 FAX.022-375-7797  
E-mail [kk-tohoku@kk-tohoku.or.jp](mailto:kk-tohoku@kk-tohoku.or.jp)  
URL <http://www.kk-tohoku.or.jp>



# THE TOHOKU CHAMBER OF ENVIRONMENT 環境会議所東北会報

2010.1 No.25

謹賀新年

### 今月のメニュー

- 「エコプロダクツ東北2009」開催終了
- 臨時総会・クリスマスパーティ
- 第9回 環境甲子園
- お知らせ
- 環境会議所東北会員紹介
  - 株式会社 丸丙
  - 有限会社 シナリーエヴァンジェリスト
- 経営者「環境力」大賞 仙台シンポジウム開催
- みちのくEMS
- みやぎグリーン購入ネットワーク
- 新入会員紹介
- 編集後記

## 「エコプロダクツ東北2009」開催終了

平成21年10月15日(木)～17日(土) 夢メッセみやぎにおいて「エコプロダクツ東北2009」を開催しました。「環境メッセ東北」から数えて第12回の開催となった今回は、118社、176小間の出展、28,429人の来場がありました。

出展者の誇る技術やシステム、製品、サービスから研究成果に至るまでの最新の情報を広く内外に紹介し、エネルギー効率化の取り組みやシステムの紹介に加え、新たなテーマとして注目を集めている「生物多様性」についての紹介、また、チーム・マイナス6%による1人、1日、1kgCo2削減取り組みについての紹介もありました。他に、企業、行政等のCSR報告書、環境系学部設置大学のパンフレットの展示、出展者によるエコステージでのプレゼンテーションや「廃棄物学会東北支部第2回大会」の研究発表会が開催されました。3日間で2万8千人余の皆様にご来場いただきましたが、昨年より入場者数が少なかったのは、新型インフルエンザの流行のため外出を控えたためではないかと思われま。

会議棟においては、専門家講師を招いての「環境経営セミナー」の開催、環境省主催による事業者向けと一般向けのセミナーが開催されました。特に「生物多様性ってなんだろう」には、「地球いきもの応援団」さかなクンの講演があり、立ち見席が出来るほど多くの方が来場されました。

環境科学教室では多賀城市、大崎市、仙台市の小中学生803名(新型インフルエンザのため1校100名キャンセル)が学校単位で6教室に参加申込、17日(土)は当日参



会場の様子



加も可能とし231名の親子連れの参加が得られました。高校生を対象にした「環境甲子園」、中学生を対象にした「環境フォトコンテスト」、小学生を対象にした「環境標語大賞」の表彰式には多くの受賞者が訪れ、家族と共に喜びをあらわにしていた。初日には出展者交流会を開催し、「出展者同士それぞれの取り組みを知り驚嘆した」「消費者やこれからの担う子ども達に多くの技術と知恵を伝えていきたい」「関心を深めていただくよい機会になった」との感想をいただきました。来場者からは、一度に企業や自治体の方々の話を聞けるこのイベントは大変貴重なものである、今後も続けてほしい、との意見があり大変好評でした。



環境科学教室

## 臨時総会・クリスマスパーティ

平成21年12月11日(金)東京エレクトロンホール宮城において、臨時総会を開催しました。役員再任については臨時総会で承認されました。

臨時総会終了後、中国飯店東龍門において恒例のクリスマスパーティを開催しました。参加者は環境会議所東北会員、みちのくEMS構築事業者、みやぎGPN会員ら49名でした。猪股宏代表理事の挨拶、東



京から参加された伊藤忠エネクス株式会社新エネルギー事業開発室課長の小林功様の乾杯の挨拶で和やかな交流会が始まりました。

一社ずつ自己紹介をしていただき、参加者の事業内容を知るよい機会となり、異業種間の交流がはかれたようで大変盛り上がりました。ジャンケンゲームでは、山岡専務理事が優勝し驚きと興奮のひと時でした。賞金の4,500円は 地球環境基金に寄付しました。最後に、守屋隆之理事の閉会の挨拶で幕を閉じました。



## 環境甲子園

環境甲子園表彰式

## 第9回 環境甲子園

環境甲子園の参加校は、東北6県に広がり、作品の内容も年々幅広くなってきました。

今年の優秀賞は秋田県立大曲農業高等学校「発光ダイオードと自然エネルギーを利用した野菜の水耕栽培に関する研究」と佐沼高等学校の「前沼の底土を肥料とした環境保全農業への挑戦」が受賞しました。特別奨励賞には廃棄物の削減と利用で商品化できるものを研究開発した黒川高等学校の「廃棄物を用いた軽量歩道板」。河川の汚染を防ぐ考え方で柴田農林高等学校の「宮城の宝を清流回復に活かせ!〜センダイヨシノを使った香り石鹸の開発と普及」。山形県立東根工業高等学校の「再生可能エネルギー及び利用システムの研究〜太陽光発電の普及を目指して・パブリSUNSHINの製作」などすぐにも商品化できるような作品ばかりでした。

高校の時からものを作る段階で、削減・防止・改良・再生などをキー



ワードに環境へ配慮した「ものづくり」や研究こそがカーボンフットプリントにつながり、カーボンオフセットが出来る商品開発なのです。

次代を担う高校生が東北・北海道・日本全国と広げられたらと2010年第10回を迎えるのが楽しみです。



## 株式会社 丸丙

代表取締役社長 山本 均氏

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字蛇台原61-4  
TEL. 022-391-6601

従業員35名 創業/昭和24年 設立/昭和52年5月 資本金/1,000万円

「ごみはブンベツ、人は分別——」と笑いながら、「今は産業の需給バランスが悪いとき。皆つくることには投資するが、捨てることにはできるだけ費用をかけたくないと考えているんですね。それにこの業界も大手が参入したことで歪みが起きている」と山本均社長。利益優先・競争原理で他を押し退けようとする産廃処理業界の現状を憂い、「互いに協力しあい、相乗効果を生むことが一番大切なのだ」と話す。



代表取締役社長 山本 均氏

山本社長は、祖父が設立した運輸業の浄法寺産業株式会社を3代目として引き継ぎ、株式会社丸和を経て、現在の株式会社丸丙へと発展させてきた。早くから環境時代を見据え、業態も廃棄物収集運搬業へとシフトした。

また「遠近攻めの策」として、地元より関東圏など遠くの企業と関連を深め、確かな人脈を作ることで、逆に近くである地元の産廃処理業界をリードできるだけの処理力・実力を高めてきた。

現在では「廃棄物処理の総合病院」をめざし、各自治体や民間の多様な専門企業と業務提携することであらゆる知恵を集め「産業廃棄物の最適処理」を提案・実行している。

「会社の舵取りには注意を払うが、具体的なことはできるだけ社員に任せている。使命感のある人材が育てば、黙っていても企業は伸びる。それが経営者の仕事——弱冠36歳にして、岩手県浄法寺町の町長として活躍した経歴をもつ山本社長こそその言葉だ。

浄法寺町の町長に当選した当時、「地域おこし」のためには、企業誘致より、まず人材育成や意識改革こそ重要と「人間誘致」を提唱し、あの瀬戸内寂庵師を天台寺住職として招くなど、注目される発想で町政を展開して東北の地方行政に旋風を巻き起こした。

「私は“意気に感ずる仕事”をしたいんです。もっと簡単に言えば楽しみながら、ラクしていい仕事をしたい(笑)。私より瀬戸内さんから話していただく皆よく聞いてくれるんですね。」

常に人や社会、物事の本質を見つめようとするその眼は、いま中国に向けられている。「いつも世界全体を見ていくことが大事。今はいろんな意味で、中国を見なければ」。すでに北京市内に会社を設立し、「公害病など、日本の二の舞は踏みたくない」という中国の人々の相談にのるなど、「質を大切に仕事」が始まっている。



平成11年に現在地(仙台市青葉区上愛子)に移転した本社社屋



## 有限会社 シナリーエヴァンジェリスト

代表取締役 金子英和氏

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-15-15-3F  
TEL. 022-217-8711

従業員3名、所属版社所長20名 設立/平成18年1月

「環境革命のシナリー」「100%脱石油」で暮らす。——を標榜するシナリー化粧品。シナリー化粧品は全国に約130社があり、シナリーエヴァンジェリスト社は、その版社グループの一員である。

「エヴァンジェリスト」とは「伝導師」の意味で、「ウソのない本物の製品を、利益優先の病んでいる現代社会に提供し続けることで、人々が本当の笑顔を取り戻し、安心安全に暮らせる社会に変えていきたい」という金子社長の大きな気持ちがある。

「シャンプーやボディソープも化粧品です。化粧品は素肌に直接、しかも毎日使うもの。生活必需品であり食品と同等以上に「安全性」が非常に重要な商品なんです。それなのに、これまで石油・化学製品により毒性のある化学物質が人の体内に蓄積されて、アトピーを始めさまざまなアレルギーや現代病が発生している。大袈裟でなく“命にかかわる”こと。だから使用量の多い女性はもちろん、男性や子どもさんにも大いに関心をもってほしいことなんです」と金子社長。

例えば、日焼け止めクリームに含まれる化学物質が、海を汚しサンゴが死ぬ一因ということが知られている——「家庭排水に含まれる化学物質については調査しようがない。けれどその影響で、確実に人の体も自然界も異常を来しているんです。」

同社の販促活動は、気軽なサロンでこうした化学製品・化学物質が人の体と自然界に引き起こしている影響について学ぶセミナーを始め、真に健康で安心・安全な生活のための化粧品の知識や体験をベースとして展開されている。

「人間の健康と環境は、わけて考えることはできません。便利で効率のいいことだけが豊かさではなく、真の豊かさは、次の世代、その次の世代へと持続可能な社会を実現するために、安心して使える製品を選び、環境への負荷をできるだけかけない暮らしから生まれる——私たち自身がそのことを学び、次世代へ伝えていくべき時期にきているのではないだろうか。」

金子社長の出身地・山形では、シナリー化粧品は全国No.1のシェアを誇っているのに、「宮城はまだ未開拓に近い状態…より多くの人にこうした“化粧品の真実”を知ってもらい、健康で安心な社会のために役立ちたい——シナリーエヴァンジェリストの熱意が、いま未来を動かそうとしている。



セミナーでは「本当の健康と美しさ」を楽しみながら学ぶことができる



お知らせ

## エコプロダクツ東北2010開催概要

会期 平成22年10月14日(木)、15日(金)、16日(土)

会場 夢メッセみやぎ

主催者 NPO法人環境会議所東北

テーマ 天と地のめぐみ ~HEAVEN AND EARTH~

内容 「エコプロダクツ東北2010」では、従来になかった3つのテーマ設定によるコミュニケーション活動の実践を考えます。環境、経済の双方の観点から考えた人の暮らしを支えるテーマ、多彩な展示内容を“空・HEAVEN”“地・EARTH”“文化・交流・LIFE”と考え各テーマのフィルターを通し、より伝わりやすく親しみやすい世界を作ります。サステナブルな関係性を重視した各種コミュニ

ケーション(ゾーニング)を行い、滞在時間の長いイベント・キャンペーンの実施を目指します。

入場料 無料

出展料 1小間あたり:

○フルセットブース 189,000円(税込)

早割り価格 168,000円(税込)

○スタンダードスペース 168,000円(税込)

早割り価格 147,000円(税込)

○屋外展示スペース 63,000円(税込)

早割り価格 42,000円(税込)

※早割り価格申込期限 2010年3月末

※2009実績/118社 176小間 来場者数28,429名